

平成30年4月13日

報道機関各位

長岡市土木部下水道課長

長岡発の技術革新が小規模下水処理場を変える



産学官で下水道イノベーションへ挑戦！

## 国交省「B-DASH プロジェクト」に採択

このたび、(株)大原鉄工所、長岡技術科学大学、長岡市ほか3者で共同提案した「小規模下水処理場を対象とした低コスト・省エネルギー型高濃度メタン発酵技術」が、国土交通省の「下水道革新的技術実証事業(B-DASH プロジェクト<sup>\*</sup>)」に採択されました。(4月12日付け、国土交通省報道発表資料参照)

この技術は、汚泥の減量化と、従来困難とされていた小規模下水処理場でのバイオガス発電を可能にするものです。市内の産・学・官が連携して、「長岡発」となる新たな技術開発に挑戦し、この技術が全国・世界に広がることを期待します。

つきましては、下記のとおり共同研究体による協定締結式を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

### 「B-DASH プロジェクト」共同研究体協定締結式

- 日時 4月17日(火) 午後3時から
- 場所 アオーレ長岡東棟4階 大会議室(大手通1丁目4番地10)
- 出席者 (株)大原鉄工所 代表取締役 大原 興人  
長岡技術科学大学 学長 東 信彦  
長岡市 市長 磯田 達伸
- 内容 (1) 3者あいさつ  
(2) 協定書締結  
(3) 質疑応答

※B-DASH プロジェクト

(**B**reakthrough by **D**ynamic **A**pproach in **S**ewage **H**igh Technology Project)

下水道事業が抱える様々な課題に対応するためには、新技術の開発・活用が極めて重要。そのため、国が主体となって、実規模レベルの施設を設置して技術的な検証を行い、ガイドライン化して革新的技術の全国展開を図っていくこと目的として実施するもの。

※この事業で使用するガス発電機は、長岡技術科学大学と土木研究所による基礎研究を経て、(株)大原鉄工所が平成21、22、24年度の長岡市フロンティアチャレンジ補助金を活用して開発。県内下水処理場での実験を経て製品化したもの。

問い合わせ：土木部下水道課 TEL 0258-39-2235